目 次

コンパクト59シリーズ 取扱説明書

このたびはEuroCaveワインセラーをお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。
この説明書の内容をよくご理解の上、操作・管理をお願いいたします。お読みになった後は、いつでも取り出せるところに大切に保管しておいてください。本書を紛失、または損傷された場合は、速やかに当社またはお買い上げ販売店へご連絡の上、ご請求ください。また、当製品を譲渡されます場合にも、必ず本書を添付されますようお願いいたします。

⚠注意

設置後48時間以内は電源を入れないでください。

※電源プラグをコンセントへ接続すると自動的に電源が入りますので Ⓘ ボタンを長押しして一旦電源をお切りください。
※トラックでの搬送時の振動や、搬入時の本機の傾斜により、コンプレッサー内のオイルや冷媒ガスが不安定になっています。正常な冷却運転には、設置後、静止時間をおいてオイルや冷媒ガスを安定させる必要がありますので、設置後48時間たってから電源を入れるようにご注意ください。
※備え付けの棚がしっかりと取り付けられているか、フックやレールが外れていないかをご確認ください。

■ご使用になる前に（安全のため必ずお守りください）

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

【表示の説明】

表示	説明
⚠危険	この表示は「死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの」を示しています。
⚠警告	
⚠注意	この表示は「傷害または家屋・家財などの損害に結びつく可能性があるもの」を示しています。

【図記号の説明】

図記号	説明	図記号	説明
	絶対に行なわないでください。		必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
	必ず指示に従い行なってください。		絶対に水をかけたりしないでください。
	絶対に分解・修理・改造はしないでください。		絶対に濡れた手で触れないでください。

⚠危険

可燃性スプレーは近くで使わない

電気接点の火花で引火・火災の原因になります。

ドアにぶらさがらない、引き出し棚に乗らない

セラーが倒れたり、手をはさんでけがをすることがあります。

お子様やペットをワインセラーの棚の上に登らせたり、座らせたり、ぶら下がらせたりしないでください

ワインセラーが傷んだり、転倒し、大けがをする恐れがあります。

お手入れをするときは、電源プラグを必ず抜く

感電、けがの原因になります。

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

感電の原因になります。

⚠警告

ガラスドアには衝撃を与えない

衝撃を与えると、割れる危険があります。特にボトルや棚の出し入れにはご注意ください。

セラー本体の背面に燃えやすいもの、熱に弱いものやカーテンなどを近づけない

引き出し棚を２枚以上引き出してボトルを並べない

ボトルの入った棚を一度に２枚以上引き出すと、重みで本体転倒の恐れがあります。引き出し棚は、１枚だけ引き出してボトルを入れ、並べ終わったら庫内へ押し戻してから次に並べる棚も同じように１枚だけ引き出して、ボトルを入れてください。

分解したり、修理・改造は絶対にしない
異常動作して、本機の故障、またはけがをすることがあります。

揮発性の引火しやすいものは入れない
ベンジン・化粧品・整髪料は引火爆発の原因になります。

傷んだコードやプラグ、差込がゆるいコンセントは使わない
感電、発火の原因になります。

お子様やペットがワインセラーの中に入って遊んだりしないように気をつけてください
お子様が鍵を閉めてしまわないように、鍵を常にお子様の手の届かないところに保管してください。

異常時（こげ臭いなど）は電源を切り、電源プラグを抜いて使用を中止する
異常のまま運転を続けると、漏電・火災の原因になります。

⚠注意

電源プラグはコードを引っ張って抜かない
コードが傷み、感電・発火の原因になります。

ワイン以外のものを保存しない
厳しい管理が必要な物は、本機では保存できません。

膨張防止バーは絶対にはずさない
ワインの重みによる本体の膨張を抑えています。

電源プラグは、ほこりをとり、根元まで確実に差し込む
ほこりが付着したり、不十分な差込は、発熱発火の原因になります。

電源はAC100Vで定格15A以上のコンセントを単独で使う
それ以外でのご使用は、発熱、発火の原因になります。

ワインの入れ替え等で電源を切った場合、再び電源を入れるのは10分以上経ってから行なう
電源スイッチは、短時間（数秒から数分）内に何度も操作するとコンプレッサの故障（強制停止等）につながります。

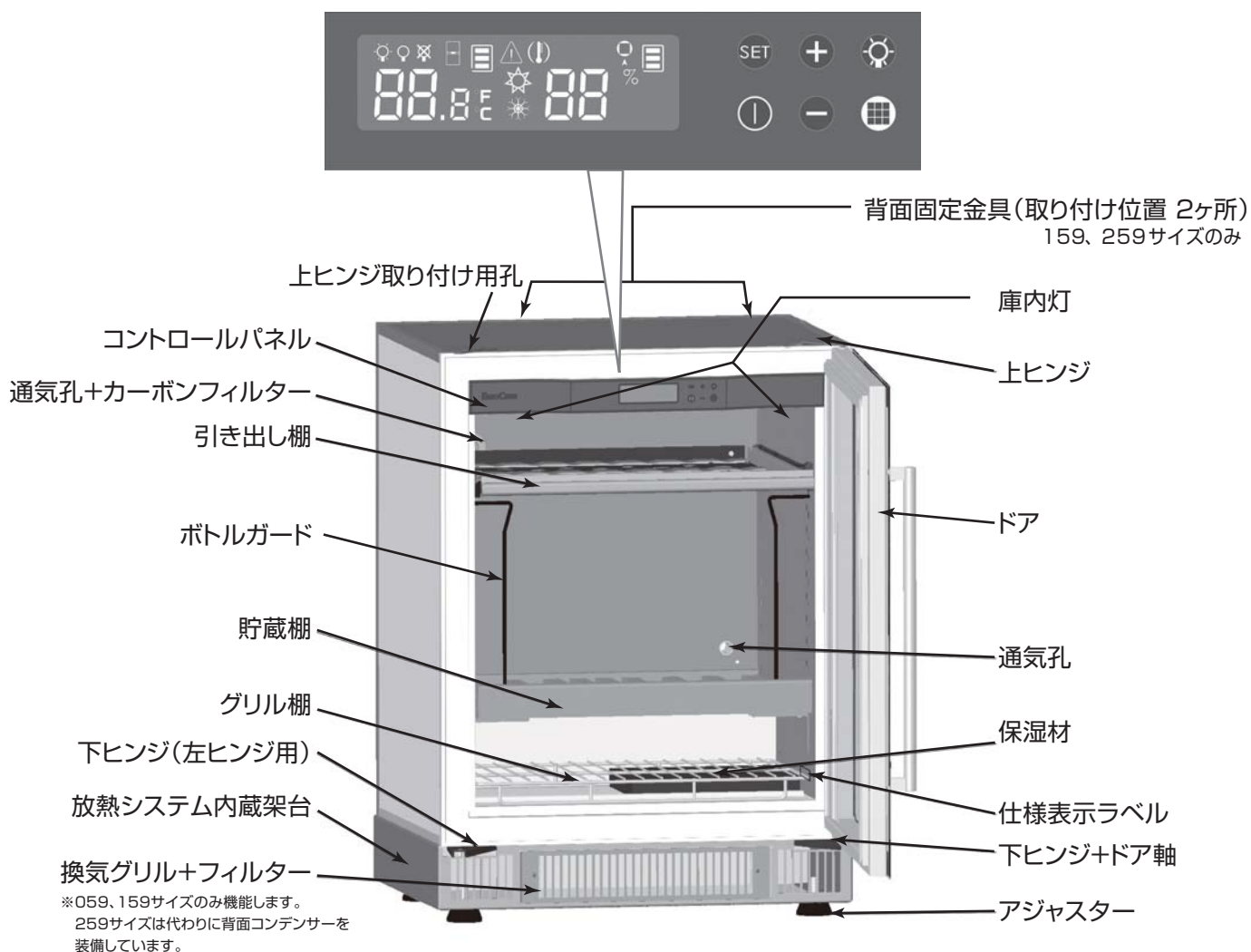
長期間使用しないときは必ず電源プラグをコンセントから抜く
絶縁劣化などにより、感電や漏電・火災の原因になることがあります。

上に重いものや、水の入った容器を置かない
扉の開閉で落ちるとけがをすることがあります。
また、こぼれた水で絶縁不良になり、電源が落ちたり、感電の原因になります。

湿度が常時75%以上の場所、水のかかる場所への設置はさける
絶縁が悪くなり、漏電の原因になります。

廃棄処分するときは、家電リサイクル法に基づいて行なってください

万一の感電を防ぐためにアース（接地）することをおすすめします

■各部の名称

付属品	
●カーボンフィルター（出荷時に本体装着済）	●電源コード
●保湿材	●取扱説明書（本書・外国語版）
●鍵	●ワイン整理用タグ（切ってお使いください）
●ビルトイン用ドアヒンジ（059サイズのみ）	●本体固定用部品（159、259サイズのみ）
●ビルトイン用ドアヒンジネジ 3個（059サイズのみ）	

■電源とアース

付属の電源コードにはあらゆる電気ショックを想定してアース付の電源プラグを採用しています。
ご使用の際にはアースの取り付けをおすすめします。

Ⅰ.設置に際してのご注意

●通気のよい場所に設置してください。
●高温多湿・低温少湿となる場所は避けてください。
●床が水平で丈夫な所に設置してください。(耐荷重はお客様にてご確認ください)
●浸水の恐れのある場所には設置しないでください。
●電源コードを背面左下側にある専用のコネクターにつないでください。
●電源コードがセラー背面下部のコンプレッサーに接触しないようにしてください。
●**設置から48時間たってから電源を入れてください（電源プラグをコンセントへ接続すると自動的に電源が入りますので|ボタンを長押しして一旦電源をお切りください。）**
●使用可能外気温は０～32℃です。
●059、159サイズは上面200mm以上、側面共１0mm以上、背面30mm以上のスペースを確保してください。ビルトインにされる場合は、５ページを参考にしてください。
●259サイズはビルトイン非対応です。上面200mm以上、側面共10mm以上、背面80mm以上のスペースを確保してください。セラー周囲の放熱スペースが狭い場合は設置方法について当社までお問い合わせください。
●ヒンジ側に壁がある場合は、壁から45mm以上離してください。

【設置を避けるべき場所の具体例】

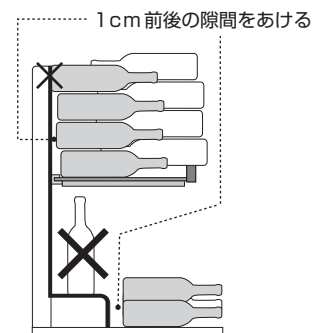
○密閉状態の場所
○数台のコンプレッサー使用機器廻り
○屋外
○ガスコンロなど裸火付近
○食器洗浄器・オーブンレンジなど熱源付近
○シンク・手洗い等水廻り周辺
○厨房周りなど
○寝室
○高度1000ｍ以上の高所
○ひな壇など高さがある場所

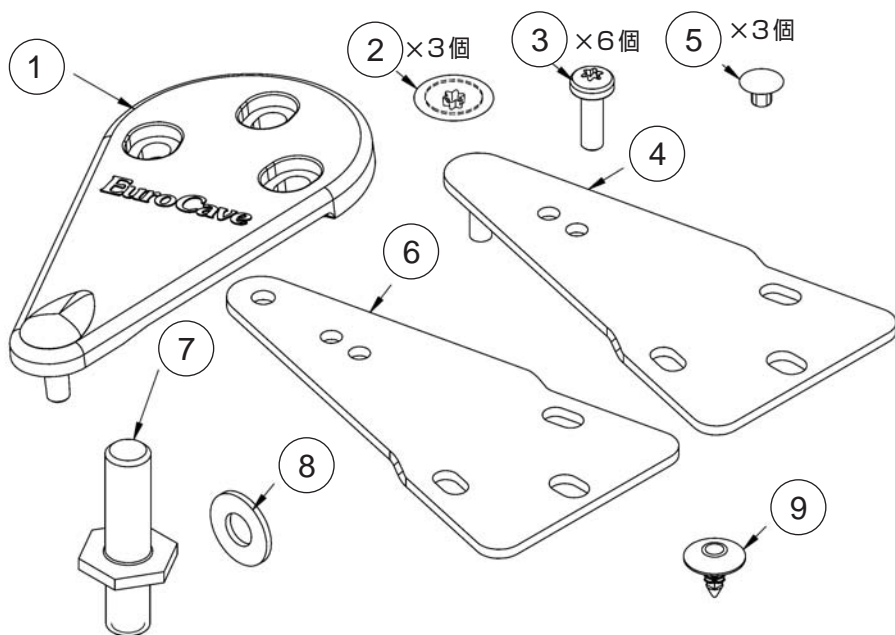
⚠注意

● **159、259サイズは転倒の恐れがあるため、必ず付属金具等で背面と壁を固定してください。(7ページ参照)**
● **セラー脚部の換気グリルの前には絶対に物を置かないでください。セラーに負担がかかり、故障の原因となります。**
● **安全上の理由により、床面より高い位置に設置することはおやめください。**

Ⅱ.ワインボトル収納時のご注意

⚠注意

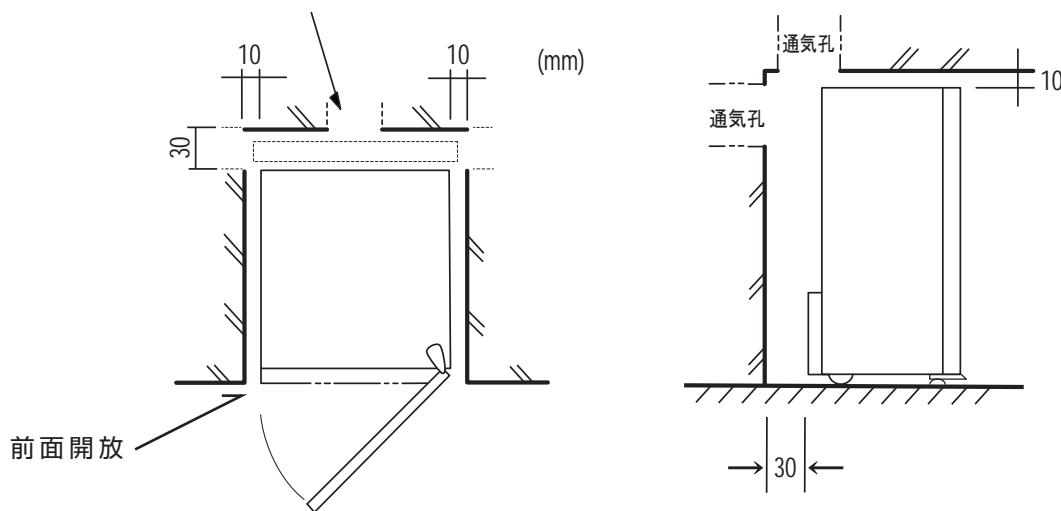
●**ボトルなどが庫内奥の壁又はひな壇に絶対にあたらないようご注意ください。（図A）**
冷却された結露がボトルにつくためにワイン自体を凍結損傷させたり、ラベルを濡らしてしまうことがあります。
●セラーの高さ全体にボトルを配分してください。
すべてのボトルをセラーの上部や下部だけに置くことは避けてください。
転倒の原因になります。
●**危険ですので、引き出し棚にはボトルを積み重ねないでください。**
●**同時に２枚以上の引き出し棚を引き出さないでください。**
ボトルとドアの重みで本体が転倒する恐れがあります。
●**セラーの中ほどにセットされている膨張防止バーは絶対にとりはずさないでください。**
ボトルの荷重による本体の膨張を防いでいます。(159、259サイズのみ)

▲庫内内部を横から見た図
（図A）

I. 部品の名称

①ヒンジ
②⑤⑨ 栓
③星型ネジ
④ビルトイン用ドアヒンジ
⑥ビルトイン用ヒンジ
⑦ドア軸
⑧ワッシャー

II.059サイズのセラーをビルトインする （背面又は上面に通気孔を設けてください。）

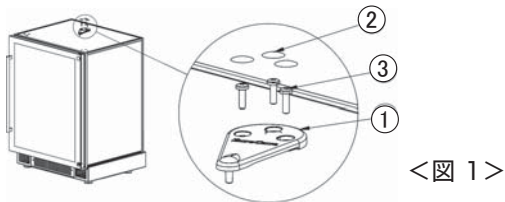
用意するもの	<付属品> ・ビルトイン用ヒンジ ・ネジ③×3	<付属品ではありません> ・星型ドライバー（トルクスT25） ・ドライバー ・ビルトイン用ヒンジの固定用ネジ×1

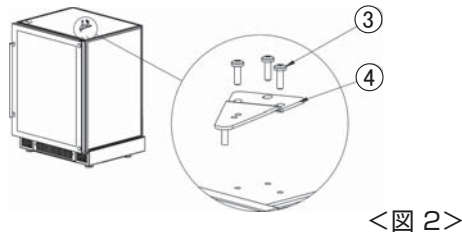
059、159サイズをビルトインする場合、下図を参考に
通気（背面又は上面又は側面）を考慮してください。

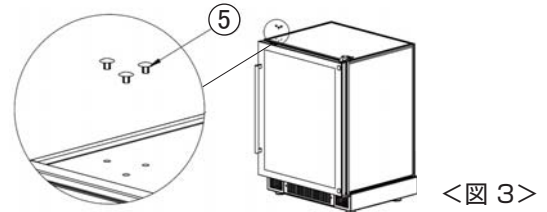
※259サイズはビルトイン非対応です。

⚠注意 **ドアの取り付け・付替の作業は必ず2人以上で行ってください。けが防止のため、軍手等をご使用ください。**

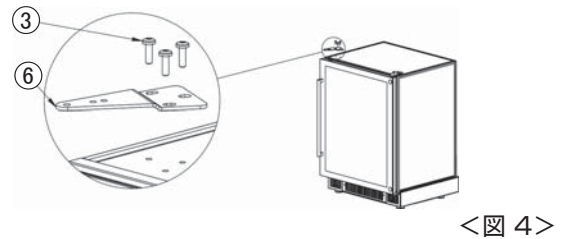
●ビルトイン用ヒンジへの交換（取り付け）

1.
- ▶ ドアを閉める。
- ▶ 栓②を抜く。
- ▶ ３つのネジ③を星型ドライバーではずす。
- ▶ ヒンジ①を抜く。

<図 1>

2.
- ▶ ビルトイン用ドアヒンジ④を星型ドライバーを使って、ネジ③で取り付け、ドアが本体と平行になるようにする。

<図 2>

3.
- ▶ 密閉性を保持するため、ドアを閉めてパッキンがきちんとセラーに密着していることをご確認ください。
- ▶ 栓⑤を抜く。

<図 3>

4.
- ▶ ビルトイン用ヒンジ⑥を星型ドライバーを使ってネジ③で取り付ける。

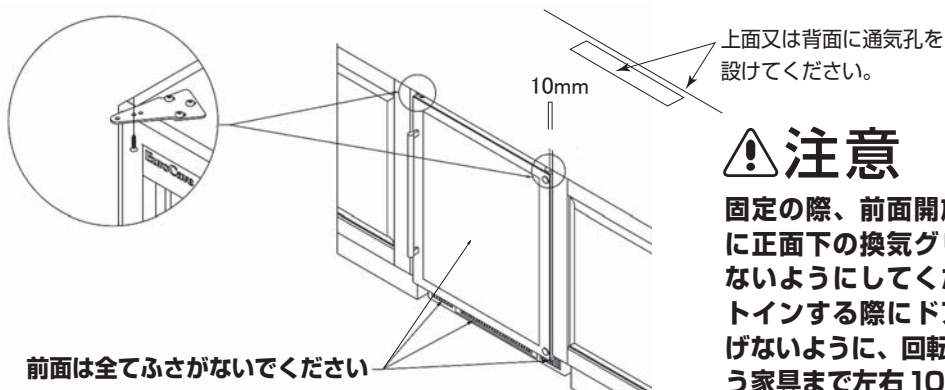
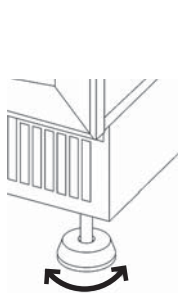
<図 4>

左右上部両方にビルトイン用ヒンジを取り付けた状態ができあがりです。

●アジャスターの調節と固定（ボトルが入っていない状態で行ってください）

前後４つのアジャスターで本体の高さを調節し、作業台や家具の下に本体の上部ヒンジがあたるようにしてください。ドアを開けた状態で、ビルトイン用ヒンジの固定用の穴（直径５mm）を通して下からビス止めし、作業台や家具の下で固定します。（固定用ネジは付属していません）

※アジャスターは絶対に外さないで下さい。

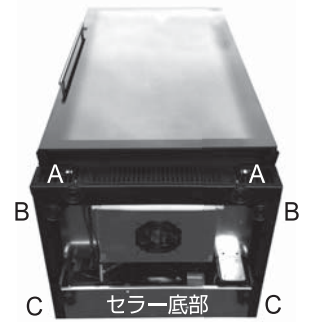
<図 5>　<図 6>

上面又は背面に通気孔を設けてください。

⚠注意

固定の際、前面開放の上、絶対に正面下の換気グリルをふさがないようにしてください。ビルトインする際にドアの開閉を妨げないように、回転軸から隣り合う家具まで左右 10mm以上あけてください。

Ⅲ. 159・259サイズを設置する

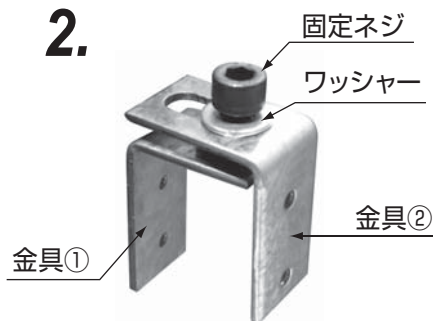
●アジャスターの調整（ボトルが入っていない状態で行ってください）

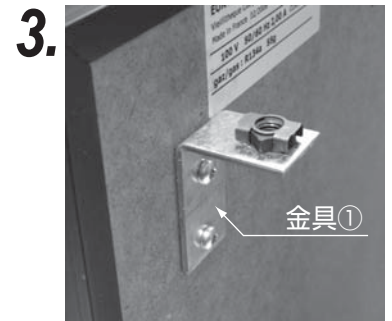
・アジャスターは前方4つ（A、B）と後方（C）の計6つついています。
・まずBとCで本体のレベルをとり、最後にAを調整してください。
・Aは転倒防止補助目的ですので、あまり荷重がかからないように
ご注意ください。

●付属の転倒防止金具の取り付け方法（必要に応じてご使用ください）
本体背面上部の左右2ヶ所を家屋側の壁面と固定します。

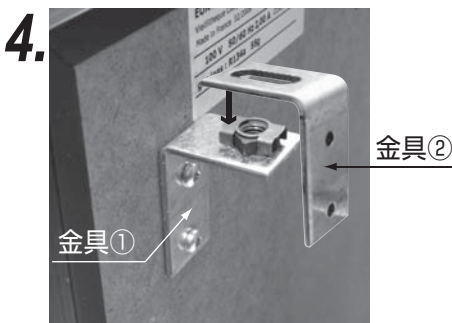
用意するもの	<付属品> ・固定用部品	<付属品ではありません> ・家側の壁材に合ったネジ4個　・ドライバー ・星型ドライバー（トルクスT25）　・六角レンチ（M8）

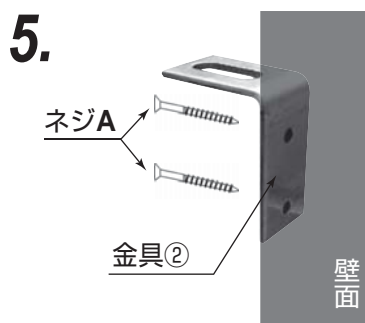
1.

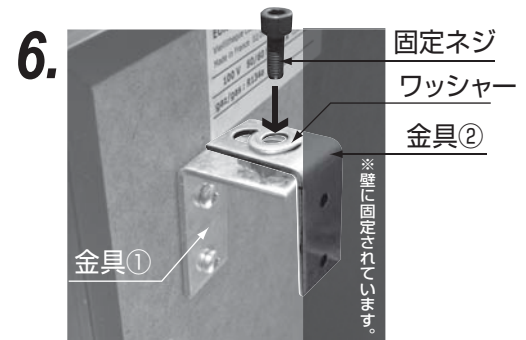
本体背面に取り付けてあるネジを星型ドライバーで外す。

2.

固定用部品は紛失防止の為接続されていますので、六角レンチで固定ネジを外して、金具①と金具②を離してください。

3.

金具①を星型ドライバーを使って***1.***で外したネジでセラー背面に取付ける。

4.

金具①の上に金具②を置き、固定ネジの位置を決める。

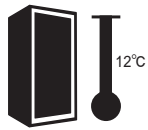
5.

壁面に穴をあけ、壁面に合った適当なネジAで金具②を壁に固定する。 ※左右2ヶ所を同様に固定してください。

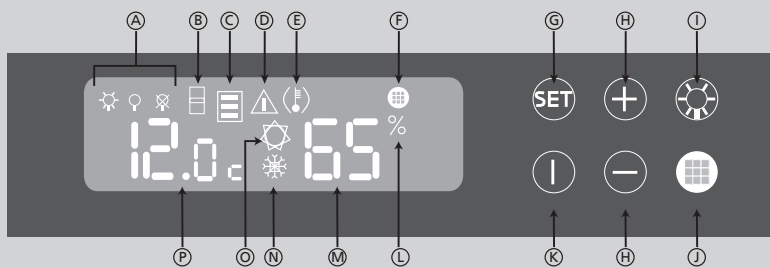
6.

金具①と金具②を上図のようにワッシャーを入れ、六角レンチで固定ネジを締める。

7.

※きちんと固定するために、ネジを完全に締めてください。

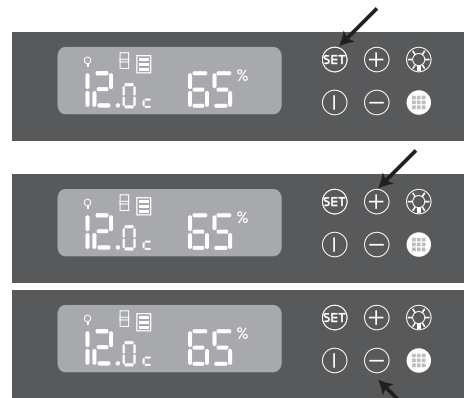
■ワインセラーを稼動させる

I. セラーの稼動と温度調節

1温度帯セラー ヴィエイテック（V059・V159・V259）

1. **設置後48時間たってから、**電源スイッチ ｜ を3秒程長押しして起動させます。
（電源を切るときも、電源ボタンを3秒程長押しします）
庫内温度が表示されます。

＜ヴィエイテックの設定温度を調節する＞

2. SET ボタンを押すと、設定温度が点滅表示します。

3. 温度が点滅している間に ＋ / − のボタンを押して、
8秒以内でお好みの温度に設定を変更してください。
8秒を超えると、表示は自動的に庫内温度に戻ります。
熟成貯蔵のための温度は9～15℃が理想とされています。

4. SET ボタンを押して新しい設定を有効にすると、表示は庫内温度に戻ります。
初期設定は12℃（貯蔵の理想温度）ですが、５～20℃の範囲内で調節することができます。

※ヴィエイテックをサービス用セラーとして使用する
ヴィエイテックをサービス用セラーとして、赤・白ワインの飲み頃の温度に設定することができます。（調節可能範囲５～20℃）

●白ワイン　7～10℃ と低めの設定　　　●赤ワイン　15～18℃ と高めの設定

このように、１温度帯セラーひとつで赤ワイン、または白ワイン専用として使用することができます
※８℃以下に設定してご使用する場合、温度・湿度・通気等の環境によってはセラー庫内の奥壁が凍りつく場合がございますので、ご注意ください。

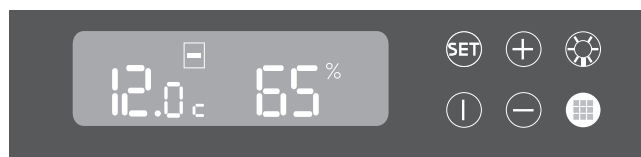
＜加熱稼動表示 ・冷却稼動表示 について＞

ヒータ稼動時は加熱稼動表示、コンプレッサ稼動時は冷却稼動表示が、コントロールパネル上に点灯します。両方稼動していない時（設定温度と庫内温度が近い時）は、どちらの表示も点灯しません。

正しく機能するために、ワインセラーは0～32℃の部屋に置いてください。
設定温度を変更してから庫内温度が設定値になるまでしばらく時間がかかります。

Ⅱ. 湿度表示

●庫内の湿度がディスプレイに表示されます (平均値)。理想の湿度は 50%以上です。
●庫内の湿度を上げたい場合は、庫内下の保湿材にコップ１杯程度の水を含ませてください。

※９～15℃以外の温度設定をした場合、湿度表示はされません。

Ⅲ. 庫内灯の調節

●紫外線を含まないやわらかな光ですので、ワインの保存に影響はありません。
●連続使用でも追加消費電力は１時間あたり７W以下です。

⚠注意　**絶対に直接光源を見ないでください。目を傷めるおそれがあります。**

●庫内灯のつけ方は３通りに切り替えができます。

・常時点灯モード
（ドアの開閉にかかわらず、常時点灯します）

・常時消灯モード
（点灯しません）

・ドア開閉時点灯モード
（ドアを開けると点灯し、閉めると消灯します）

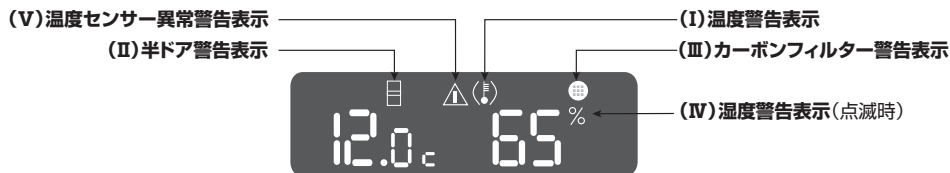
①庫内灯モード選択・決定ボタン を長押しすると、現在の設定モードが点滅します。
② / ボタンを押して庫内灯モードを選択します（上記参照）。
③ を押すと設定が確定します。

Ⅳ. カーボンフィルター残日数表示

カーボンフィルターは一年に一度交換することをお勧めします
(11 ページの「日頃のお手入れについて」参照)。
セラーには交換時期をお知らせするカウンター機能がついています。
この例ではフィルターの交換時期まであと 365 日であることを示しています。 を長押しすると残日数が表示されます。

■警告機能、保湿材の使い方

庫内の状態変化をいち早く把握するため、以下の場合にコントロールパネルのディスプレイにアイコン表示されます。

●庫内温度と設定温度の差が非常に大きいとき
●湿度が低すぎるとき（設定温度が９～15℃の場合のみ）
●ドアが閉まっていないとき　●カーボンフィルターの交換時期がきたとき

Ⅰ.温度警告表示

セラーの庫内温度が**設定温度に対して24時間以上±4℃以上の差が出ると**、警告のアイコンが表示されます。

 が表示されます。

温度が±4℃の範囲に戻らなければこのアイコンは表示され続けます。
※温度警告のアイコンは以下の場合にも表示されます。

●ドアがきちんと閉まっておらず、庫内温度に影響したとき
ドアを閉めしばらくすると庫内温度は安定し、アイコンは消えます。

●ドアのパッキンが傷んでいるとき
ドアの密閉が悪くなり、庫内より高い温度の外気が多量に侵入し、設定した温度の範囲を超えてしまうことがあります。その際にはアイコンが表示されます。

●直前に多数のボトルを収容されたとき
設定温度になるまで時間がかかりますので、少しお待ちいただき改めて温度を確認してください。

これらの場合以外で警告アイコンが表示される場合は、「故障かな？と思ったら」をご確認のうえ、それでも改善されない場合はお買い上げ販売店にご連絡ください。

Ⅱ.半ドア警告表示

 が表示されます。

ドアが開いている際に、アイコンが表示されます。
●ドアを閉めるとアイコン表示は消えます。

Ⅲ.カーボンフィルター警告表示

カーボンフィルターは1年に1度交換することをおすすめします（10ページ参照）。

 が表示されます。

使用開始後1年を過ぎると表示されます。

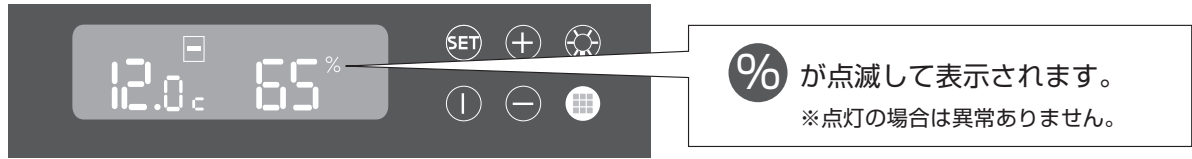
カーボンフィルターを交換したら次の手順で残日数カウンターをリセットしてください。

1. カーボンフィルター残日数表示ボタン を押してください。
残日数表示が点滅します。

2. カウンターを365に設定するため、 を押してください。

3. ボタンを押すとディスプレイの警告表示 が消えます。

Ⅳ.湿度警告表示（設定温度が9～15℃の場合のみ）

72時間以上庫内湿度が50％以下になると、アイコンが点滅します。

湿度が50%以上にならない限り、アイコンは点滅し続けます。
湿度を上げるには、下記の「保湿材の使い方」をご参照ください。
その後ドアを閉めて数時間すると湿度は適切なレベル(平均値)になり、アイコンは点滅から点灯に切り替わります。

＜保湿材の使い方＞

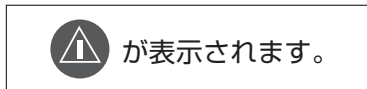
右記の保湿材に水を含ませ、庫内最下段のグリル棚の下に置きます。

① バケツ等に水をはり保湿材をケースごと浸してゆすぐか、流水で表面についている茶色い粉を洗い流す。
② 保湿材を水に１０分程度浸す。
③ ひき上げて水をきる。
④ 庫内最下段のグリル棚の下に置く。

※保湿材のケースは開けないでください。
※水を補給するときは、①～③を行ってください。

逆に湿度が高い時は、セラー庫内底面にタオル等を敷いてください（14ページ参照）。

Ⅴ.温度センサー異常警告表示

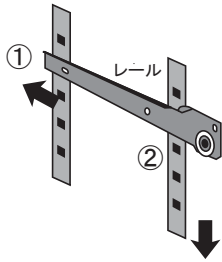
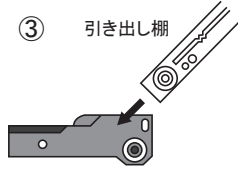
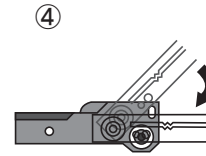
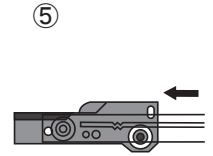
温度センサー異常警告表示が故障した場合、アイコンが表示されます。

 が表示されます。

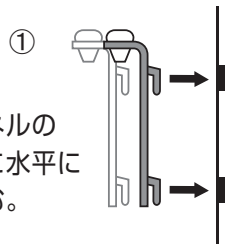
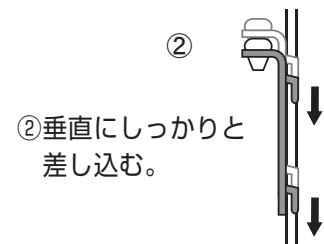
トラブルが解決されない限り表示され続けます。
この場合、速やかに**お買い上げ販売店にご連絡ください。**

■収容棚 すべての棚は、お好みで位置を変えることができます。

⚠注意 作業の際はケガ防止のため、軍手等をご使用ください。

I. 引き出し棚のレール・貯蔵棚のフックの取り付け方

<引き出し棚のレール>

①レールを本体アルミパネルの左右側面の穴に水平に当て、本体奥の穴に差し込み、②本体手前の穴に垂直にしっかり差し込む。

③レール取付け後、棚を斜めにしてレールに差し込む。

④棚のキャスターをレールに入れる。

⑤棚を水平にして奥に差し込む。

<貯蔵棚のフックの取付け方>

①本体アルミパネルの左右側面の穴に水平に当てて押し込む。

②垂直にしっかりと差し込む。

II. 引き出し棚の調整

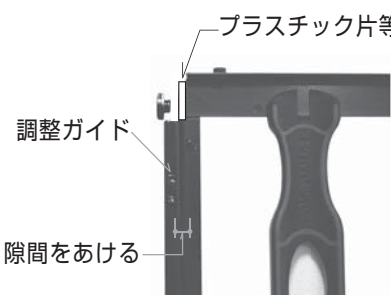
引き出し棚はセラーの内寸に合うようにあらかじめ調整されていますが、棚がレールから脱落する、出し入れが固い等、動きがスムーズでないときは棚の幅を調整してください。

●用意するもの

<付属品ではありません> プラスドライバー ７mmのメガネレンチ（またはスパナ・ペンチなど） 厚さ２～３mmのプラスチック片等

1. 棚を本体から取り出す。
棚を引き出して止まったら、棚の手前を上に持ち上げて取りはずす。

2. 正面から見て左側のボルトナット２個をすべて弛める。
※その際、表面のネジをドライバーで固定し、裏面のナットをレンチで弛める。

表面のネジにドライバー、
裏面のナットにレンチをあてる

3. 棚の先端の調整ガイドと棚本体の隙間にプラスチック片などをはさみ、そのままの状態でボルトナットを締めなおす。
※棚の出し入れが固い場合は逆に幅を狭める。

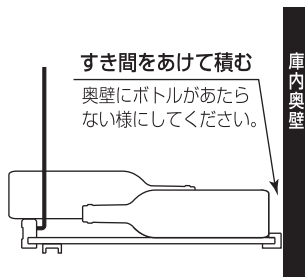
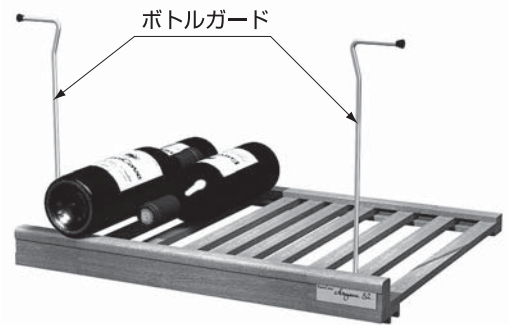
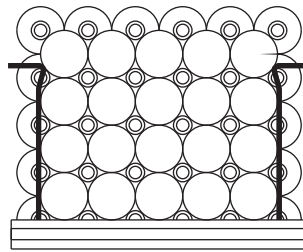
4. 棚を本体に戻す。
それでもスムーズに動かない場合は右側も同様に調整する。

Ⅲ．貯蔵棚の使い方

貯蔵棚（SN棚）を使ってワインを保存するには次の２つの方法があります。
以下の例を参考にボトルを積み上げてください。

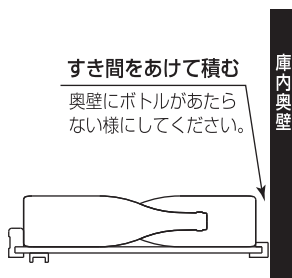
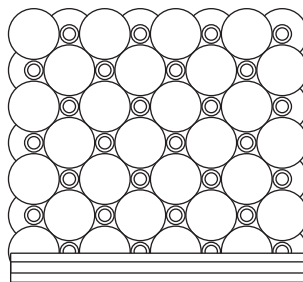
＜１.ボトルガードを使用して積み上げる＞

木製の棚に付いている金属のボトルガードを立てて積み上げる方法です。ボルドータイプのようなボトルを積み上げるのに適しています。

- ●奥に６本手前に５本並べて積み上げることができます。
- ●この時手前のボトルの底面は棚の前面よりも数センチドア側に出た状態になります。手前側のボトルはボトルの上にそのまま乗っている状態です。（図A参照）
- ●手前側は横に５列、縦に４段、奥側は横に６列、上に５段積むことができます。（図B参照：長さ30㎝直径7.5㎝のボルドーボトルでの均一換算）

＜図A＞

＜図B＞

＜２.ボトルガードを使用しないで積み上げる＞

ボトルガードを引き抜いてボトルを交互に積み上げます。
ブルゴーニュタイプのようなボトルを積み上げるのに適しています。

- ●この場合、手前側のボトルの底面は棚の前面の中に納まっています。（図C参照）
- ●８本ずつを上に７段積み上げることができます。
（図D参照：標準的ブルゴーニュボトルで換算した場合です。）

＜図C＞

＜図D＞

⚠注意

冷却された結露により、ワイン自体が凍結したり、ラベルが濡れてしまうことがありますので、いずれの場合にも、庫内奥の壁にボトル等があたらないように収容してください。
奥側にボトルを収容する際には、一旦ボトルの底面を奥の壁に押し当ててから少し手前に引いて置くようにしていただくと防ぐことができます。

■日頃のお手入れについて

Ⅰ. カーボンフィルターの交換

カーボンフィルターの脱臭効力は **約１年** です。
フィルター内の活性炭が劣化し固まると、通気を妨げることにもなりますので、**１年に１度の定期交換をおすすめします。**

作 業 手 順

① カーボンフィルターを引き抜き、取りはずす。
はずれにくい場合はマイナスドライバーなどを使って、てこの原理で少し持ち上げると、はずしやすくなります。

② 新しいカーボンフィルターを差し込む。
交換用のカーボンフィルターの購入はお買い上げ販売店までお問い合わせください。

▲カーボンフィルター

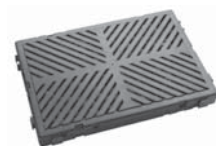
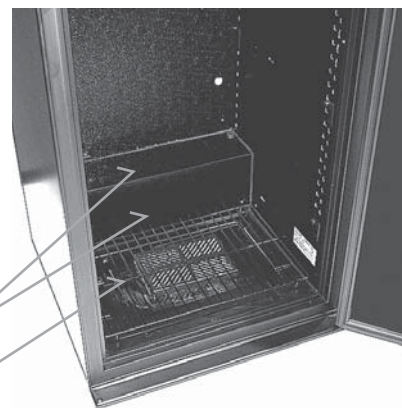
③ カーボンフィルター残日数のカウンターをリセットします（10ページ参照）。

ドライバーの先を本体とカーボンフィルターのすき間に入れ、取りはずす。

Ⅱ. 保湿材の交換

●保湿材の効果は **約２年** です。
保湿材の効果が減退すると、庫内の湿度を安定して保持することができなくなりますので
２年に１度の定期交換をおすすめします。

保湿材

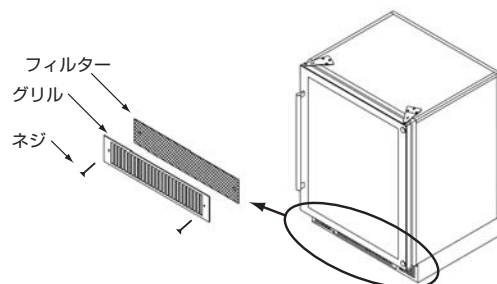
● 結露水は、庫内の排水パイプから本体背面の排水受け皿へと流れて蒸発しますが、設置環境や季節により蒸発しきれない場合もございます。そのため、６月～９月頃の多湿な時期には、庫内が湿度過多の状態になりやすいので、セラー庫内底面の保湿材の下にタオル等を敷き、庫内の水分を吸い取るようにしてください。その際にタオルは底面のひな壇にはかけないようにしてください。３日に1度程度の庫内点検をしていただく際に濡れていればタオルを交換してください。

⚠注意	ここのアルミパネルには絶対に布やワインボトル等を当てないでください。結露が激しくなり、氷付きの原因になることがあります。
	グリル棚の下全体にタオルを敷いてください。

Ⅲ. セラーの清掃

<059／159サイズの場合>

●セラー下部の換気グリルとフィルターの清掃は冷却能力維持のため、**３ヶ月に１度行ってください。**

作 業 手 順

① 電源スイッチを切る。
② グリル両端のネジを外す。
③ グリルとフィルターを取りはずし、水で洗う。
④ 乾かした後、再度取り付け、電源スイッチを入れる。

＜259サイズの場合＞

●セラー背面のコンデンサー（黒い放熱網）の清掃は冷却能力維持のため、**半年に１度行ってください。**

作業手順

① 電源スイッチを切る。
② ほうき・はたきなどでほこりを落とす（ぬれた布などは絶対に使用しないで下さい）。
③ 清掃終了後、**10分以上たってから電源スイッチを入れる。**

＜全サイズ共通＞

●半年に１回程度はコンセントを抜いてボトルを出し、保湿材を取り出して庫内を掃除してください。
拭き掃除で十分ですが、洗剤を使う場合は中性洗剤を薄めてご使用ください。

■こんなときには（運搬・停電などに際してのご注意）

I.運搬するとき

⚠注意

お客様が移動設置を行なう場合以下の点にご注意ください。

●コントロールパネルの電源スイッチ ❙ を切り、
必ず移動前に庫内のボトルをすべて取り出してください。
●搬送時の衝撃や振動により、ドアの重みでドアヒンジ・ドア受け
金具・ネジなどが歪んでドアが傾いてしまうことがあります。
これを防ぐために搬送の際は必ず緩衝材（ダンボール等）を挟んで
ドアと下部ヒンジとの隙間をなくし、ドアを支えてください。（右図参照）
●ドアが開かないように、ドアと本体をテープ等でとめてください（鍵はかけないでください）。
●搬出入時、セラー後部のコンプレッサー及び配管に衝撃を与えないようにご注意ください。
●運搬・設置の際にセラーを傾けている場合があります。コンプレッサー内のオイルや冷媒ガスが落ち着くまで、再設置後48時間は電源を入れないでください。設置後短時間で電源を入れるとオイルが配管に詰まり、コンプレッサーの故障につながることもあります。
※電源プラグをコンセントへ接続すると自動的に電源が入りますので ❙ ボタンを長押しして一旦電源をお切りください。
●セラーの横積みは厳禁です。
●移設後は、再度各種設定をしてください（8 ～ 9ページ参照）。

II. 停電のとき

●ドアの開閉を少なくしてください（外気の進入を防ぐため）。
●庫内に氷をたくさん入れた容器を入れておくと、温度が上がりにくくなります。
●停電から復旧したら、正常に運転しているか確認してください。

III. 長期間使わないとき

●高温多湿でない場所・床が丈夫で水平な場所・換気がなされる場所に保管してください。
●再度ご使用になるときは庫内を清掃した後、カビやにおいを防ぐため2～3日ドアを開けて乾燥させてください。

■故障かな？と思ったら

下記の対処で状態が改善しなければ、お買い上げ販売店または当社へご連絡ください。
保証とアフターサービスについては19、20ページをご覧ください。

故障かな？	考えられる原因	対処の仕方
電源が入らない。	電源プラグがコンセントに入っていない。	確実に接続がされているかご確認ください。
	電源コードが本体背面左より見て左下の差し込み口からはずれている。	
	ブレーカーが落ちている。	ブレーカーが落ちていないかご確認ください。
	ご使用のコンセントに十分な電圧が供給されていない。または、コンセント内部で断線している。	ワインセラーでご使用のコンセントに他の電気器具で通電しているかご確認ください。またはワインセラーを他のコンセントで通電をご確認の上、ご使用ください。
冷却稼動表示が点灯していない。コンプレッサーの稼動音が聞こえない。コンプレッサーが故障して冷却していないのでは？	温度設定数値とデジタル温度表示の数値が近くなっている（設定数値の±2℃の範囲内）。	左記のような状態の場合は冷却稼動の必要がありませんので、コンプレッサーは停止し、冷却稼動表示のアイコンは点灯しません。故障ではありませんので、対処の必要はありません。
庫内灯がついたり消えたりする。電球の劣化でしょうか？	電圧の低下などからセラーの制御メモリを守るために断続的にそのように作動をすることがあり、一時的に光ることがあります。	左記の場合は故障ではありませんので、対処の必要はありません。
冬季になって、今までより湿度が低くなっている。	低温少湿の場所に設置すると、庫内の湿度もそれに伴い低くなります。冬季になり、空気が乾燥しているために、セラー内へ取り込む空気も湿度が低い状態になっています。また無人の部屋などで空気の入れ替えが少ない状態であるとか、外気温と庫内温度の差が少なくて、コンプレッサーの稼動頻度が少ない場合は庫内奥壁への結露作用が低くなり、湿度が低くなることも考えられます。	庫内底面の保湿材にコップ１杯程度の水分を含ませたり、水を含ませたタオルを庫内底面に敷くと、庫内の湿度を上げることができます（14ページ参照）。

故障かな？	考えられる原因	対処の仕方
•ボトルのラベルが濡れている。 •ドアまわりに水滴がつく。 •氷りつきが激しい。 •ドアガラスの結露が激しい。	ドアパッキンの劣化や、密着が悪い等でドアが完全に閉まっていないと、外気が庫内に過剰進入し庫内の冷気との温度差によって結露する場合があります。	ドアと本体との間に何か挟まっていないか、ボトルがドアに当たっていないか確認し、ドアをしっかり閉めてください。パッキンが劣化している、又は密着が悪いようであれば、お買い上げ販売店または当社までご連絡ください。
	庫内奥壁の裏側には冷却配管が内蔵されており、例えると奥壁は氷が立っているような状態です。奥壁にボトルの一部やラベルなどが当たるとそこから結露が始まり、奥壁の氷りつきを誘発することがあります。	貯蔵棚に積み置きされたボトルや最下部のボトルが庫内奥の壁またはひな壇に当たっていたら、ボトルを壁より１ｃｍ程度離してください（４ページ参照）。
	カーボンフィルターの活性炭の効果は約１年続きますが、劣化するとフィルターからの換気が悪くなる可能性があります。	約1年ごとにカーボンフィルターの交換をおすすめします(14ページ参照)。
	ドアガラスは外気温の影響を受けやすいため、庫内の冷却温度との差により結露することがあります。	庫内温度の設定を1～2℃上げてください。そうすることで外気温との差を減少させ、ドアガラスの結露はある程度解消されます。長期外出の際はドアガラスの真下にトレイ等を置いて、したたった結露水で床を傷めないような対策をしてください。
	高温多湿な場所に設置している。	現在の場所に空調器、換気を設けてください。または高温多湿でない場所に移設してください。
引き出し棚がレールから脱落する。	レールと棚との幅がずれている。	膨張防止バーが外れていないのに棚がレールから脱落する場合は、棚板の幅を調整してください(12ページ参照)。
	１５９、２５９サイズの中程に取り付けられている「膨張防止バー」がはずれている。	ワインの重みで本体が膨張しています。下記の要領で本体の膨らみを直してください。 ①庫内のボトルを全て取り出し、 ②膨張防止バーを取り付けてください。（ケガ防止のために軍手等をご使用ください）

■保証とアフターサービス・廃棄処分について

1. (a)本製品の保証期間は納入日およびお買い上げ日より冷媒関係は満3ヵ年、その他電子機器パーツ・造作関係は満1ヵ年です。その期間内の工作上の欠陥による故障・損傷につきましては当社(日仏商事株式会社)または販売店にて無償修理いたします 。

(b)保証期間を過ぎると、すべての交換部品および諸経 費修理先までの交通 費・出動費・修理技術費)、または修理品本体のお客様設置先と当社との往復運搬経費などは有償とさせていただきます。

2. 次のような場合は保証期間内においても有償修理とさせていただきますのでご了承ください。
有償内容は前文1.(b)と同等です。

(a) お客様(ご使用者)による使用上の誤りおよび修理や調 整・移動による故障または損傷
(b) 天災地変による故障または損傷
(c) 排水、熱源導入等の不備による故障または損傷
(d) 本体に不適切な環境への設置による故障または損傷

3. ワインセラーの改造、分解が行われた場合は、修理対応致しかねますので、予めご了承ください。

4. 譲渡されたワインセラーにつきましては、保証書のご提示が無い場合、原則、修理対応はいたしかねますので予めご了承ください。

5. **本体故障による内容物(庫内商品)の損傷・劣化についての補償はいたしませんので、予めご了承ください 。**
夏季には3日に1度、その他の季節は週に1度、庫内の温度と庫内背面パネルの結露の状態を確 認してください。

Ⅰ.保証書(別送)

ユーロカーブは 適正なカスタ マーサービスを提供させていただくために、恐縮ながら保証 書を添付しておりま せん。
同梱の**「お客様カード」**に必要事項をご記入いただき、「日 仏商事株式会社ユーロカーブカスタマーサービス係行」返信用封筒にて、**本製品納入後10日以内にご 返送ください。**
弊社のカスタマ ーサービスシステムに 登録終了後、お客様宛に保証書をお届けいたしま す。
お手元に届きましたら内容 をよくお読 みいただき、本書と一緒に大切に保管してくださ い。

Ⅱ.修理を依頼されるとき

「故障かな?と思ったら」にしたがってお調べください。それでも異常がある場合にはご使用を中止し、お買い上げ販売店に修理依頼の連絡をしてくださ い。
修理代金の構成内容は、上記 1.(b)と同じです。

Ⅲ.メンテナンスに際して

作業のためのスペースを確保していた だくようお願いいたしま す。
建物作りつけ内装設備等からのワインセラーの取り出し、および再収納はお客様にてお願いいたします。
また、作業前後のセラーからのワインのお取り出し、および再収納はお客様にてお願いいたします。

Ⅳ.保証期間

保証期間はお買い上げから 1 年間です。また、冷媒循環回路(コンプレッサー・冷媒配管等)は３年間です。
アフターサービスについてご不明な場合、修理のご相談やご不明な点はお買い上げ販売店へお問い合わせください。

Ⅴ.保証期間中の修理

修理に際しましては、保証書をご提示ください。
保証書の規定に従い、当社またはお買い上げ販売店が出張修理させていただきます。

Ⅵ.保証期間後の修理

保証期間後は有償修理とさせていただきます。詳しくはお買い上げ販売店へご相談ください。
保証期間を過ぎると、すべての交換部品および諸経費(修理先までの交通費・出動費・修理技術費)、または修理品本体のお客様設置先と当社との往復運搬経費などは有償とさせていただきます。

●修理の際には保証期間の内外にかかわらず、以下のことを予めご連絡ください。

・型式(別送の保証書に記載)
・製造番号(別送の保証書に記載)
・お買い上販売店
・お買い上げ日
・お名前・おところ・電話番号
・故障の状況(できるだけ詳しく)

Ⅶ.廃棄処分について

●ワインセラーを廃棄する際は、必ず家電リサイクル法に基づいて処理を行ってください。
●ユーロカーブのいくつかの部品は再利用可能なものを使用しています。廃棄方法がご不明な場合はお買い上げ販売店もしくは弊社までお問い合わせください。
●廃棄される際にはお子様が入ったりしないように、必ず施錠し、電源コードを抜くか切断して使えないようにしてから処分をしてください。

Ⅷ.その他・ご注意

この取扱説明書に書かれた内容は、予告なしに変更することがあります。

●本書に書かれている通常以外の特別な使い方をした場合、保証はいたしません。
●いかなる場合においてもワインセラー本体、付属品以外の保証はいたしかねます。
●この取扱説明書のすべて、或いは一部分のコピー、複製、または翻訳は、すべてユーロカーブ社及び日仏商事株式会社の予め書面による同意がなければ厳禁とします。

■仕様

■1温度帯セラー *VIEILLITHÈQUE*（ヴィエイテック）

型式		収容本数*	寸法(mm)			付属棚の種類と枚数		重量(kg)		使用可能外気温	定格消費電力50/60Hz
	ドアの種類		W	D**	H	MS	SN	本体	収容時*		
V059T	PTHF	53	594	544	820	1	1	58	127	0～32℃	125/135W
V059M	PTHF	38	594	544	820	4	—	65	114	0～32℃	125/135W
V159T	PTHF	97	594	544	1220	1	2	71	197	0～32℃	125/135W
V159M	PTHF	70	594	544	1220	8	—	87	178	0～32℃	125/135W
V259T	PTHF	164	594	565	1780	1	3	94	307	0～32℃	125/135W
V259M	PTHF	118	594	565	1780	14	—	127	281	0～32℃	125/135W

AC100V 単相 50/60Hz アース取付け　フォーク端子
製造国 フランス

＊長さ30cm、直径7.5cm、重さ1.3kgのボルドーボトルでの均一換算。
＊＊別途、取っ手(D38mm)がつきます。

<ドアの種類>
PTHF・・・二重スモークガラスドア

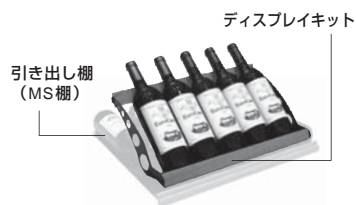
■様々なタイプの収容棚
セラーの収容棚は必要に応じて追加することができます。

（収容例）

ソムリエの手
引き出し棚(MS棚)

様々なタイプのボトルに
対応します。

貯蔵棚（SN棚）

様々なタイプのボトルの
貯蔵に適しています。

引き出し棚用
ディスプレイキット(MK棚)

引き出し棚に取り付ける
オプションです。
引き出し棚(MS棚)は別売りです。

※ デザイン、仕様などは予告なしに変更することがあります。